

受講生募集中

※本講義は4/20日開講、大学からの指示のある期間中、オンラインにて行います。
※オンライン講義の準備は下記リンクを参照してください。
<https://utelecon.github.io/oc/>



地域文化研究特別講義 I

アジアの近代と女性

19世紀後半から20世紀にかけて、アジアの各地では、政治や社会を取り巻く状況が大きく変化しました。帝国主義と民族主義のせめぎ合い、新しい教育制度や社会制度の導入、出版技術や交通機関の発達。そうした動きが当時のアジア内外に生きていた人々の思考や暮らしに、どのような影響を与えたのかを、「女性」と「憧れ」というキーワードとともに考えていきます。この授業を通して、アジアの歴史や人々の経験について、より広い視野と、深い洞察力を身につけることを目指します。

- 4月6日 休講
- 4月13日 オリエンテーション資料配布(UTASおよびITC-LMSを確認のこと)
- 4月20日 山口みどり「アジアに見せたい、アジアを魅せたい——新しい女性とイングランド国教会宣教戦略」
- 4月27日 坂元ひろ子「TBA」
- 5月11日 野中 葉「オランダ領東インド初の現地語女性誌——統治する・される女性たちの奇妙な協働」
- 5月18日 青木淳子「モダンガールとパートナー——憧れと桎梏」
- 5月25日 中野嘉子「敗戦国日本のテイクオフ——時代の先端で着物をまとった「スチュワーデス」」
- 6月8日 板橋暁子「近代中国における古代〈才女〉の再評価」
- 6月15日 李 美淑「在日本朝鮮人女子留学生たちの「新しい女性」像—雑誌『女子界』と金瑪利亞を事例に」
- 6月22日 受講生報告
- 6月29日 受講生報告
- 7月6日 勝 康裕「アジアを見る目——編集者の現場から」
- 7月13日 まとめ

S semester 月曜2限(10:25-12:10) 科目番号:31M/D220-1310S

※日程および内容は変更する場合があります。
以下のウェブページでご確認ください。



駒場キャンパス8号館 8-207 対象:東京大学の大学院生

担当教員: 後藤 絵美 (ASNET) 板橋 暁子 (東洋文化研究所・ASNET)